

(報道資料)

会員制の健康管理サービス「からだカルテ」の料金体系を見直し 月額利用料金を引き下げ 新メニューも追加利用者層を拡大

2008年8月27日

株式会社タニタ

健康をはかるリーディングカンパニーである株式会社タニタ(東京都板橋区前野町1-14-2、社長・谷田千里)は、通信機能を備えた体組成計などの健康計測機器とウェブとを連携させた会員制のサービス「からだカルテ」に新メニューを追加するとともに、既存メニューの料金を見直し提供を始めました。健康管理にかかわるニーズの多様化に対応したメニュー・料金体系とすることで、利用者層のすそ野の拡大と会員獲得増に結び付けるのが狙いです。

追加したメニューは「ダイエットメニュー」。体組成計と計測データを蓄積・転送する専用キー(リレーキー)、ウェブサービスとのパッケージで、月額利用料金800円(入会金2000円が別途必要)で提供します。体重や体脂肪、内臓脂肪レベル、筋肉量、推定骨量などといった体組成データをパソコンで簡単に管理したいダイエット入門者向けのメニューです。

また、既存メニュー(NTT東日本向けレシーバータイプは対象外)の月額利用料金も引き下げました。体組成計・歩数計・リレーキーとウェブサービスをセットにした「スタンダードメニュー」で現行の1200円を1000円に、これに血圧計を加えた「アドバンスメニュー」で現行の1800円を1560円に、歩数計とリレーキーをセットにした「ライトメニュー」で現行の1000円を580円とし、利用しやすい料金体系としました。

タニタでは2007年3月、いつでもどこでも複数の目で健康管理が行える次世代ヘルスケアサービス「モニタリング・ユア・ヘルス(MYH)」事業に着手。その第1弾として会員制のウェブサービス「からだカルテ」をスタートさせました。通信機能を備えた体組成計や歩数計、血圧計などで計測したデータを使い、これを時系列的にグラフ化して表示する「健康グラフ日記」や、それに基づいた食事・運動をはじめとする生活改善アドバイスなど、日々の健康管理にかかわるサービスを提供しています。

これまではウェブのみの対応でしたが、携帯サイトで管理したいといったニーズにこたえ5月からは各携帯電話会社の公式メニューとして提供を始めました。「からだカルテ」の会員は、ウェブ版で見ていたグラフをいつでも確認できるようになるだけでなく、ダイエットシミュレーションなど携帯サイト専用のコンテンツを利用することができます。

タニタでは今回の新メニュー追加および料金体系の見直しに合わせ、9月1日より入会金無料キャンペーンも実施します。今後も利用シーンに合わせた選択肢を増やしていくとともに、ウェブサービスにダイエットや健康管理にかかわる付加価値の高いコンテンツを加え「からだカルテ」の充実をはかっていく考えです。

本資料は東商記者クラブにも配布しております。

報道資料に記載されている情報は発表日現在のものです。このため、時間の経過あるいは後発的なさまざまな事象によって、内容が予告なしに変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。